

令和5年度 東毛地区地域と学校の連携・協働推進フォーラム ～学校を核とした地域づくりを目指して～

講演 「学校を核とした地域づくりの可能性」

講師 東京学芸大学 こどもの学び困難支援センター
准教授 入江 優子氏



令和5年度東毛地区地域と学校の連携・協働推進フォーラムが、12/7（木）に太田市社会教育総合センターで、社会教育関係者、学校教育関係者、各種団体関係者、地域づくりに関心のある方に御参加いただき実施されました。講演では、急速な地域社会の変容に伴い、子どもの背景も複雑化してきていることを再認識させていただき、地域における居場所づくりの重要性を、参加者全員が学ぶことができたフォーラムとなりました。また、班別のワークショップでは、地域と学校の連携・協働について、「育くみたい力」を核にした地域資源・教育活動のつながりづくりという視点で意見交換を行うことができました。多くの御参加をいただき、大変ありがとうございました。

参加者の声

・今後、学校と地域のつながりを考えるのに参考になりました。様々な立場の方とのお話できたワークショップがとても楽しかったです。

- ・地域の一員として子どもたちの育ちを支援していきたいと改めて感じさせられました。
- ・地域づくりが、貧困に苦しむ子どもの居場所につながることを学びました。
- ・地域人材を学校には知っていただき、学校職員の意識改革も必要ではないかと思っております。
- ・「育てたい力」に焦点を当てることで協働につながることに興味深かったです。

主 催：群馬県教育委員会
共 催：太田市教育委員会
主 管：東部教育事務所